

平成28年4月28日

コンプライアンス委員会の活動報告

コンプライアンス委員会が開催され、コンプライアンス活動の実施状況が報告されました。

記

1. 開催日と場所

平成28年4月25日(月)、28日(木) 川西倉庫本社 役員会議室

2. 出席者

コンプライアンス委員会委員長

取締役、コンプライアンス・オフィサー 12名

監査役4名

コンプライアンス委員会事務局長 計18名

1) コンプライアンス委員会において、反社会的勢力排除への取り組みについて説明がなされた。

(3月23日)

2) コンプライアンスマニュアルをもとに、基本方針や推進体制についての再確認、また、業務を遂行する過程で遵守すべき行動基準の徹底強化を図るため、順次各職場において勉強会を行った。

(2月・3月 全課所)

3) 関税法のうち、関税割当制度、軽減税率や輸入許可前引取り等についての勉強会を開催した。

(1月18日 京浜)

また、保税業務研修会に参加するなどし、具体的な非違事例や留意点、NACCSによる保税業務等について、保税地域の概要や見本の一時持出許可制度の注意点等について確認を行った。

(2月8日・3月17日 阪神、3月31日 名古屋、2月18日 京浜)

4) 倉庫業法のうち、倉庫管理主任者スキルアップセミナーに参加し、倉庫火災を予防するための取り組みや荷役作業における労働災害防止等について確認を行った。

(3月2日 阪神)

5) 家畜伝染病予防法のうち、動物検疫実務担当者講習会に参加し、動物検疫の実務や指定場所および通関代理店の責務等について確認を行った。

(3月3日 阪神)

6) 金融商品取引法のうち、インサイダー取引規制に関する勉強会を各所にて実施した。

(1月~2月 全社)

7) 監査室は、継続して業務の適法性などについて各課所の監査を実施している。リスク管理面からみて不適切な事案については、改善指導を行い、フォローアップも実施している。

8) 社内のコンプライアンス通報/相談窓口および弁護士事務所窓口(川西CPホットライン)への期間中の利用および通報はありません。

以上